

# ふれあい

平成20年 7月 第268号

大代地区コミュニティ推進協議会  
(編集部)  
事務局：大代地区公民館  
☎364-8442

## 〈掲載目次〉

- 東小学校運動会 . . . . . 1
- 多賀城消防団第六分団だより . . . . . 2
- キャンプ体験会のお知らせ . . . . . 2
- 夏祭り予定 . . . . . 2

- “コラボレーション”  
から“コラボ”へ . . . . . 3
- ふれあい短歌 . . . . . 3
- 大代の歩み(号外) . . . . . 4
- ふれあい俳句 . . . . . 4

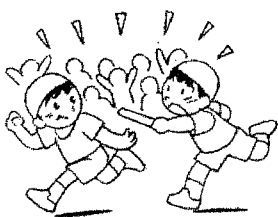
### 東小学校運動会

東区長 佐藤 捷逸

青葉若葉美しい五月二十五日東小学校の運動会が実施されました。九時開会の号砲が打ち上げられ、六年生による力強い運動会の宣誓で開幕しました。

今の子ども達は屋内で静かに漫画を読んだり、ゲームをしたりテレビを見ているので体力的に少し心配な部分もありましたが、砂煙の上がるほどの勢いで転んでも、また起きて最後のゴールに向かって走る姿を見て失われていない子ども達の本来の姿と健全さに感動しました。そしてスタートラインからスタートした時の勝負にかける目の輝き、素晴らしい息吹を感じとれました。本当の元気な姿を見ることができた、近くにいたら頑張ったね、とほめて上げたい思いでした。コラボのときあの子はお猿のお尻はなぜ赤いと聞いた子だ。あの子は何時も漫画を持って帰る子、ハイタッチして帰る子、元氣よく階段を駆け下りて来る子、みんなよく頑張りました。子どもの体力テスト全国統計リーダープロット(複数の

対象を比較する時に使う図表)だけみると、平均体力からボール投げと、五十メートル走が落ち込んでいる。身長は九年間で一センチメートルも成長する推移統計がある。背高のつぼの子どもが、ふらふら歩いている姿を想像するとき子ども達の将来が心配されるものがありました。最近聞くところによると一流大学卒業生が親同伴で就職相談に行くそうだが、この統計に力ウンとされた子ども達かもしれないと思うと映像が重なる部分がある。運動は運動能力を高めると同時に、自主性、責任感、忍耐力、協調性、連帯感などが形成されることを目的にしているという。東ッ子は転んでも最後まで頑張って走りました。子ども達の健全な姿を見て力強いものを感じた。ハードルは高くてもゴールを目指した姿、転んでも起きて走る姿、目標を見失わない姿立派でした。



## 多賀城消防団

### 第六分団だより

第六分団長 伊藤 勲

入梅の季節になりましたが、大代地域の皆様には、お変わりなくお過ごし  
の事と存じます。日頃の消防団活動に  
対し、ご指導、ご鞭撻を賜り誠にあり  
がとうございます。

さて、年間行事として最大なイベン  
トであります多賀城市消防団演習が快  
晴の六月十五日十時より八幡小学校校  
庭において多数の来賓の方々ご臨席の  
もと挙行されました。当分団員十九名  
もこの日に向かって多賀城消防署員教  
官のご指導のもと五月二十九日より夜  
間訓練を自主も含め延べ九日間、日中  
の仕事の疲れをいとわず訓練を重ね、  
通常点検を始め、観閲、ポンプ操法、  
分列行進等の演技を一挙一動整然と披  
露発揮出来ました。これも一重に多賀  
城消防署々長石母田様始め消防署員皆  
様の懇切丁寧なご指導の賜ものと感謝  
いたしておる所でございます。なお、  
表彰の式典の中で、当分団員伊藤和光  
班長が日本消防協会会長より勤続章（入

団三十年以上）を、更に奥様の敬子様  
が内助の功により宮城県消防協会長か  
ら感謝状を受賞されました。団員一同  
心よりお祝い申し上げます。

また、当分団一番の願い事として団  
員の高齢化と団員数不足（七〇八人）  
が生じており早急な勧誘を行い適正な  
団員確保を目指しておりますので、地  
域の皆様のご推薦を頂ければとお願い  
申し上げます。これからも、団員一同  
消防精神の高揚と活動の円滑を計り、  
安全、安心な地域づくりの一助に寄与  
して行く所存でございますので今後共  
皆様のご指導、ご協力をお願い致しま  
す。

（全国統一防火標語）

「火のしまつ

君がしなくて

誰がする」

（塩釜地区統一防火標語）

「火あそびは

やっちゃいけない

やらせない」

## キャンプ体験会のお知らせ

大代地区子ども育成会 小幡 順一  
きたる七月十九日（土）二十日（日）  
に夏休み恒例の大代地区キャンプ体験  
会を実施いたします。小学四〜六年生  
・中学一年生を対象としていますので  
ぜひご参加下さい。キャンプ詳細につ  
いては各地区育成会会長まで。

## 夏祭り予定

ふれあい広報部

平成二十年度の大代地区の盆踊りは  
次の通りです。

大代中区 八月二日（土）

場所 大代地区公民館体育室

大代東区 八月二日（土）

場所 石ヶ森第一公園

大代南区 八月二日（土）

場所 大和マンション前公園

大代北区 八月二日（土）

場所 大代公園

内容は各地区それぞれ盛り沢山用意  
されておりますのでお楽しみに。

## ・コラボレーション・

から、コラボへ

多賀城東小学校 担当 小幡 浩喜

地域の皆様には日頃より学校教育活動にご協力いただきありがとうございます。また、雨の日も風の日も、毎日、街頭で子ども達を見守っていたいただいている安全サポーターの皆様、ありがとうございます。

先日の岩手・宮城内陸地震では、学校施設には大きな被害はありませんでしたが、電話回線の混乱など、災害時における新たな課題も見つかりました。大規模災害時には避難所としての機能も担う学校として、さらに心を引き締め、安全な学校づくりに向けての備えを進めてまいりたいと思います。

被災されました皆様、関係される皆様には、この場を借りまして、心中よりお見舞い申し上げます。

さて、東小校区は平成十七年度宮城県教育委員会・多賀城市教育委員会より「コラボスクール推進事業」の地域指定を受け、推進協議会の設立から事業実施へと進んでまいりました。

十九年度からは、地域の方々からのご支援をいただき、校区単独での事業として活動を継続しております。

特に、大代各地区の皆様からは、四年生の豆腐作りへのご協力、夏祭りでの募金活動、地区からのご寄付など、物心両面にわたり多大なご支援をいただいております。あらためまして、御礼申し上げます。

思い起こしますと、事業開始当初は、コラボレーションとは何ぞや、ということから手探りで活動が始まり、協働の姿もどこかよそよそしい横文字の、コラボレーション、でした。しかし、現在では、「また、お願いします。」「今度、こうしてみたいんだけど。」「という相互関係による、東のコラボ、になってきているという手ごたえを感じております。

今年度も、学区探検や、豆腐作りなど、これから活動も本格化してまいります。これからも、地域と学校がお互いに顔の見える学校づくりの中心として、東のコラボを進めてまいりたいと思います。どうぞこれまでと変わらな

いご支援・ご協力をお願い申し上げます。



### ふれあい短歌

大代西 藤田 遊子

その昔 尊上陸 せし湊

今日国際の トライアスロン

夕凧の 異郷の渚に 佇めば

椰子の実の歌 蘇り来る

枸橘の 花咲く野辺に 我独り

白秋の歌 口遊みける

天元台 登れば遙か 出羽の国

霞たなびき 鶯鳴くも

# 大代の歩み (号外)

大代南 渡邊 巖

大代の歩み(四)末尾に※傍線部分の説明は後記(号外)としましたので(四・五)の傍線部分と(六・七)に記載予定の傍線部分の語句を説明します。

## (四) 関係

風土記(ふどぎ) 〓幕府が全国の藩に命じて提出させた『郡村名の由来、地形、産物、寺社、伝説、人口などを記した地誌』(郷土誌の広域的なもの)。仙台藩には安永三(一七七四)年に藩内に命じて書出させた『安永風土記』がある。

本石米(ほんごくまい) 〓仙台藩内、大崎耕土で収穫した米の総称。

給人 〓藩から知行地を与えられた家臣。

知行地 〓藩主から家臣への俸祿に米・貨幣の代替として与える土地。

本百姓 〓家屋敷・田畑を持ち、年貢・諸役を負担し、村の一人前の構成員としての権利・義務を持つ農民。人頭と呼ばれた。

※次号以降掲載予定

## (五) 関係

品替(しながわり) 百姓 〓地方在住の有力農民で、先祖の功績や藩主への貢献により賞与を受けたり、苗字帯刀を許された百姓(本百姓より一段格下)。

## (六) (予定) 関係

家中屋敷 〓江戸時代の給人の屋敷。

在郷屋敷 〓家臣が野谷地開拓で藩から賜った土地に居住する為の屋敷。

## (七) (予定) 関係

村高 〓村全体の生産高のことで、近世頃から行われた年貢・諸役賦課の算出基準。地味の良否による地力を、上々・上・中・下・下々の五等級に分けて各等級の収穫率を定め、その面積に乗じて通計した一村の総石高。

(号外終)



## ふれあい俳句

大代西 松浦 富男

むづがりて孫の大泣き青嵐  
修業僧籠りし祠苔の花

逆上がりなかなか出来ず桐の花  
安達太良の智恵の空も走り梅雨  
切り通し抜けて藤咲く空に会う

笠神西 本郷 勝子

大瀧のしぶきまっしろ若葉風  
火口湖の水面に映える若葉かな  
むらさきの極楽浄土やあやめ草  
海峡の道の果てなり夏津軽

この風景ロマンの尾瀬の夕きずけ  
笠神西 吉野 珠子

Vサインキッチン歩く蝸  
緑蔭や晴間に憩う親子かな  
雲は行く野原は茂り夏は来ぬ  
十葉や天向く菘の匂強し  
宙の青さかしまのとき御挨拶

